

# 中期計画数値目標の達成状況に係る評価委員会からの質問と回答

資料2

項目	H30年度	目標値	R01年度	R02年度	実績が下がった項目の説明
(1)学部の入学定員充足率	114.2%	100%以上	109.7%	108.6%	目標[100%以上]を達成しているものの、年度により実際の入学者数に変動があるため。
(2)学修成果アンケート (「3：ある程度身についた」以上と回答した学生の比率)					
(2)-1 専門分野の基礎的学力	83.1%	90%以上	91.1%	92.5%	
(2)-2 専門分野の研究能力	76.3%	90%以上	86.4%	88.2%	
(2)-3 外国語に関する知識・理解・運用能力	32.2%	70%以上	34.1%	26.9%	毎年、卒業生を対象に行うアンケート結果であるが、平成30年度は32.2%であり、年度ごとに増減を繰り返しているため、R2に減少した原因は明確ではないが、数値目標(70%)に対して低い現状があるため、特にコミュニケーション能力や読み書きの力を養成することが必要であると考えている。
(3)博士前期課程入学定員充足率	95.8%	100%以上	70.8%	137.5%	
(4)博士学位取得者数	4人	15人以上	1人	4人	
(5)学術団体論文誌等への論文の掲載数	69編	85編以上	79編	52編	個々の教員の掲載数の積み上げであるため、R2に減少した原因は明確ではないが、新型コロナウイルス感染症の影響により進捗に遅れの生じた研究も一部あった。
(6)科学研究費補助金の申請率	68%	100%	70%	68%	申請率算出の分母については、全教員数から、継続採択者及び年度末退職予定者の計を除いた人数となるため、数値の変動要素は新規応募者数のみではない。 【参考】 R1: 新規応募率 35人/50人 → 70% R2: 新規応募率 36人/53人 → 68%
(7)科学研究費補助金の採択件数（新規・継続・分担）	25件	30件以上	33件	38件	
(8)地域貢献に関する事業への学生の参加数	238人	200人以上	254人	35人	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が実施できなかった。
(9)市内・県内企業との共同研究実施件数	15件	30件以上	13件	13件	
(10)官公庁における委員・評議員等の数（延べ）	101人	120人以上	117人	115人	官公庁からの委員・評議員等への兼業依頼件数が少なかったため。

項目	H30年度	目標値	R01年度	R02年度	実績が下がった項目の説明
(11)協定等に基づく海外大学等研究機関との教員・学生の派遣・受入数					
(11)-1 派遣人数	10人	40人以上	10人	0人	新型コロナウイルス感染症の影響により、海外の大学との交流を見送った。また、国による出国制限や旅行会社からの留学パッケージの提供がなかったことなどにより、海外語学研修も未実施となった。
(11)-2 受入人数	2人	20人以上	1人	0人	
(12)海外大学等研究機関との協定等締結	2件	4件以上	2件	3件	
(13)F D研修会参加率	85.1%	100%	84.1%	89.0%	
(14)新規採用教員の外部研修参加	100.0%	100%	50.0%	100%	
(15)S D研修会参加率	未開催	100%	76.8%	93.8%	
(16)外部資金の金額（年額）	77,570千円	100,000千円以上	87,647千円	85,723千円	外部研究資金のカテゴリーにより対前年度からの増減がある。R1からR2への減少要因としては、「受託研究（△2,025千円）及び「教育奨励寄付金（△3,476千円）」の金額が少なくなったため。
(17)経常費に占める市負担額の割合	51.2%	52.0%以下	51.3%	52.4%	
(18)認証評価（計画期間中）	H28 認定	認定	未受審	未受審	
(19)市内・県内企業へのインターンシップ参加者数	55人	100人以上	54人	24人	新型コロナウイルス感染症の影響により、夏のインターンシップを実施しない企業及び公的機関が多かったため、減少した。
(20)学部学生の就職率	98.3%	100%	100.0%	95.7%	就職率は大学在学中に就職活動し、卒業後4月から就職した人数を対象としているが、大学卒業後に就職を希望する学生が数人いたため、数値が下がった。いずれも個別事情によるものであり、新型コロナウイルス感染症との関連はないものと考えている。
(21)博士前期課程学生の就職率	100.0%	100%	100.0%	100.0%	
(22)学部学生の修業年限内退学率	7.00%	5.0%以下	7.81	8.17	退学理由としては例年の傾向と同様、進路変更、成績不振がほとんどであるが、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的理由による退学者も1名含まれている。

※1 (4)及び(11)は計画期間累計の延べ人数、(12)は計画期間終了時の件数、(17)は計画期間の平均の数値、その他は中期目標終了年度の令和6年度における数値を指すける数値を指す。

※2 (1)及び(3)は翌年度の5月1日時点の数値を指し、その他は当該年度の年度末時点の数値を指す。

※3 (16)外部資金は、受託研究、共同研究、奨励寄付金、学術指導及び競争的資金を含む。